

食品安全関係情報(8月30日 ～9月18日 収集分※)について

「食品安全関係情報」として食品安全委員会が収集したハザード毎の地域別情報件数の概要

(集計数は、今回/前回)

8月30日 ～9月18日 収集件数 (合計136/91件) (前回8月16日 ～8月29日)		国際機関	北米		欧州		大洋州	アジア		中南米等	その他
		WHO・FAO等 (3/4件)	米国 (12/6件)	カナダ (3/6件)	EU、EFSA (23/22件)	各国 (29/13件)	FSANZ等 (4/3件)	中国 (15/6件)	各国 (14/1件)	各国 (0/1件)	報道、論文等も含む (33/29件)
化学物質 (50/30件)	化学物質・汚染物質 (9件)	0	0	0	2	1	0	1	1	0	4
	食品添加物 (15)	0	1	2	5	3	0	2	0	0	2
	農薬 (14)	0	6	0	5	3	0	0	0	0	0
	動物用医薬品 (1)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	器具・容器包装 (4)	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1
	その他 (7)	0	1	0	3	0	1	0	0	0	2
	計 (50件)	0	8	2	16	10	1	3	1	0	9
微生物・プリオン・自然毒 (32/26件)	細菌 (13件)	0	1	0	1	8	0	0	0	0	3
	ウイルス (7)	1	0	0	1	3	0	2	0	0	0
	原虫・寄生虫 (1)	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	プリオン (3)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2
	植物性自然毒 (1)	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	カビ毒(マイコトキシン) (3)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	動物性自然毒 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (4)	2	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	計 (32件)	3	2	0	3	12	0	3	0	0	9
新食品等 (3/0件)	新食品 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	GMO (3)	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
	健康食品 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	アレルギー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	クローン (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	放射線照射 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ナノテクノロジー (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (3件)	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1
肥料・飼料等 (0/5件)	肥料 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	飼料 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (0件)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他 (50/30件)	表示 (1件)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0
	放射性物質 (1)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他 (48)	0	2	0	4	5	3	9	12	0	13
	論文情報 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計 (50件)	0	2	0	4	6	3	9	12	0	14
海外の食中毒 (1/0)	細菌 (0件)	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	ウイルス (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他 (0)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※収集期間については、主たる期間をいう。

食品安全関係情報(8月30日～9月18日収集分 136件)のうち、主なものの紹介

(詳細及び他の情報については、食品安全総合情報システム(<http://www.fsc.go.jp/fsciis/>)をご覧ください)

【化学物質】

- ・ 欧州連合 (EU)
 - ・ 食品着色料リボフラビン類 (E 101) のアルミニウムレーキの使用を認め、特定の食品区分におけるコチニール、カルミン酸、カルミン類 (E 120) のアルミニウムレーキ由来のアルミニウムの基準値を設定
 - ・ 食品中の 2-MCPD、3-MCPD、2-MCPD 脂肪酸エステル類、3-MCPD 脂肪酸エステル類及びグリシジル脂肪酸エステル類の存在量のモニタリングを加盟国に勧告
- ・ 欧州食品安全機関 (EFSA)
 - ・ 毒性学的懸念の閾値 (TTC) に関する利害関係者会合の開催 (12 月 2 日) について公表
 - ・ 食品中のアクリルアミドとその低減方法、フードチェーンにおける汚染物質の欧州規模のモニタリング、に関するインフォグラフィックスを公表
- ・ 英国食品基準庁 (FSA)、食品中のアクリルアミド及びフランに関する調査結果を公表
- ・ フランス食品環境労働衛生安全庁 (ANSES)、感熱紙に含まれるビスフェノール A (BPA) に関する REACH 規則による制限案について意見書 (7 月 9 日付け、33 ページ) を発表
- ・ 米国食品医薬品庁 (FDA)、カラメル色素と 4-MEI に関する Q&A を発表
- ・ 論文紹介：「58 人の満期出産児及び 67 人の早期出産児の、生後から 14 か月にわたる、尿中フタル酸エステル類の排せつの経時的研究」

【微生物・プリオン・自然毒】

- ・ 欧州疾病予防管理センター (ECDC) 及び欧州食品安全機関 (EFSA)、欧州連合 (EU) 及び欧州経済領域 (EEA) におけるこれまでにない MLVA パターンを持つ単相性サルモネラ・ティフィムリウム感染クラスターに関する合同の集団感染緊急リスク評価書を公表
- ・ 欧州食品安全機関 (EFSA)、欧州の複数国にわたる A 型肝炎ウイルス集団感染症に関連する食品の追跡に関する科学報告書を公表
- ・ 英国食品基準庁 (FSA)、店頭販売される鶏肉中のカンピロバクターに関する調査結果の今後の公表計画を発表
- ・ フランス食品環境労働衛生安全庁 (ANSES)、リステリアを制御するための動物由来食品へのファージの使用について意見書を発表
- ・ 米国食品医薬品庁 (FDA)、伝統製法チーズの細菌検査基準を変更

【その他】

- ・ 欧州連合 (EU)、ケシの種子及びケシの種子製品中のアヘンアルカロイド類の存在を防止し、存在量を低減するための優良規範を勧告
- ・ 米国食品医薬品庁 (FDA)、中学・高校教師が FDA の食品安全訓練講座に参加した模様を紹介
- ・ 台湾衛生福利部食品藥物管理署、「粗悪なラード事件」に関連する多数の情報を公表